

第474回 番組審議会

1. 日 時 平成24年4月17日(火) 午後1時30分～

2. 開催場所 テレビ岩手 6階大会議室

3. 委員総数 11名

出席委員 11名

委員 長	清野 雅子
副委員 長	千葉 幸長
委員	望月 善次
委員	福田 泰司
委員	坂本 修
委員	柴田 和子
委員	池田 克典
委員	吉江 信博
委員	鈴木 正之
委員	平 英一
委員	遠藤 雅也

欠席委員 0名

社側出席者

矢後 勝洋 (代表取締役会長)
檜崎 憲二 (代表取締役社長)
石井 修平 (専務取締役)
菅野 智 (営業局長)
淵沢 行則 (取締役報道制作局長)
野田 喜代志 (報道制作局次長)

事務局

山信田 寧 (編成技術局長)
畠 義真 (編成技術局次長)
平山 亜希子 (編成技術局編成部主任)

4. 議 題

1. 4月8日(日)午後11時26分～「夢・見る・ピノキオ」
2. 2011年度10月～3月番組種別の結果と
2012年度4月期の基本番組の番組種別について
3. その他

5. 資料

資料として以下のものを配布

- ・ 視聴者からのご意見

6. 意見

委員側意見

○番組が、春の予感というタイトルのように、モノトーンの世界から淡い色になるという春はもうすぐそこだなという感想を持った。自然の風景に加え食べ物、ホームスパンなど、人の仕事の色にも春があるという視点、構成がよかった。

○小岩井農場のところで、長編詩のロールがながくてきちんと読めなかった。

○ 気楽にのんびりとみられた。岩手県内のお店を紹介するのに、ちょうどいいBGM、夜中に安らぎを得られるので、構成としてよかった。

○和菓子のお店にいったのも、工房内が見られて趣深かった。わらびもちは反対側から撮ってもらえたらよかった。

○楽曲は70年代のものだったので、50代後半とかそういう年代だったのだろうとおもいますが、自分にとって近い番組だ。「春を探す」という題材で、たくさん探していて、被写体のとらえ方とか工夫していたと思う。

気になった点はテーマ曲について「あの曲なんだろう」と思うとおもいますが、エンドロールがあるのに、出ないのが不思議。東稲山のさくらからお菓子に移っていくところで、西行の歌の紹介があったが、出家前の名前で作ったかのような紹介だったが、あれは出家後なので「西行法師が・・・」とシンプルに紹介したほうがよかった。

○オープニングがいい。雰囲気や音楽、ナレーションもよかった。

小岩井農場もいいが、春とはいえ定番すぎるという印象。

○長寿番組でコンセプトが継続され、ナレーション、映像は素晴らしかった。小岩井農場のところで紹介した詩は、よく知っているなと思った。

テレビ岩手側意見

○季節の変わり目の番組で、難しいところでした。2月の初旬に内容をきめるのですが、桜のイメージで東稲山を使ったのは安易だったと反省している。

○料理などの制作過程の紹介は料理人が自然にやっているのをみせるようにしている。

○基本的に映像をもっとも優先し、そして、音楽、音、ナレーションの順に重視している。ナイトキャップのような番組を目指している。

7. 審議機関の答申又は改善意見に対してとった措置及びその年月日

特記事項はないが、関連部署に議事録を配布するなど関係者に審議の内容を伝えた。

8. 審議機関の答申又は意見の概要を公表した場合におけるその公表の内容、方法及び年月日

- ・自社制作番組「あなたと歩むテレビ岩手」

平成 24 年 4 月 24 日(火) (午前 11 時 45 分～11 時 52 分放送) で、審議の概要を放送。

- ・支社・支局に議事録を設置
- ・当社のインターネットのホームページで議事録を公開